

津市芸濃町植樹 報告

作成 20111201

瀧口 邦夫

1. 開催場所 : まなびの森
2. 開催日 : 2011. 11. 20～30日
3. 参加者
20日 会員 : 大石 高崎 蒲田 岡島 堤 瀧口 瀧口朱 松永 富田 (応援)
21日 会員 : 大石 高崎 蒲田 岡島 櫻井 瀧口 裏川
22日 会員 : 大石 高崎 蒲田 櫻井 舘 瀧口 瀧口朱 松本 (応援)
26日 会員 : 大石 高崎 櫻井 板垣 瀧口 瀧口朱
28日 会員 : 大石 高崎 蒲田 瀧口 瀧口朱
30日 会員 : 大石 高崎 蒲田 櫻井 瀧口 瀧口朱 舘
合計 42名 (内会員外応援 2名)



平成18年～19年にかけて国土緑化推進機構の関連で植樹しましたが鹿害などで壊滅状態の山林に再度植樹することになりました。従来のネットを回収しての植樹のため相当な体力が必要となった今回の植樹は、参加総数42名で怪我なく無事終了となりました。

植樹苗は、コナラ、アオダモ、山紅葉、ハンノキ、山桜、カシなどの広葉樹です。植樹の依頼先の中勢森林組合は、山が復元するための植樹とのことでした。

(写真左は、回収したネット分別。ネットの組み立て指導を受ける。)

最初はネットを円筒形に組み合わせ (片方の端を除き5か所を結束バンドで止める。)

以前の鹿ネットは、トウモ



ロコシが原料ですので害はないとの事です。土に埋まっているものはそのままにしました。山側にポールを打ち込み、ネットと固定。最後にネットを広げた

状態にしてペグを打ち込み終了です。

組立から植樹、ネット設置まで1日30本から40本が限界と思われます。イベント植樹とは全く異なるものです。水源の森復元の基本活動です。定期的に視察して山を復元したいと考えます。

